

季刊ブックレビュー

みどりの翼

特集

なのびィ



ひんやり

平成 30 年 7 月 Vol. 63



イラスト：マーブルさん

◆ とびっく ◆

Read me! 「特集 ひんやり」

新着図書

コラム 「教えて司書さん 番外編」

発行：田原市中央図書館
(TEL0531-23-4946)



教えて司書さん 番外編



広報たはらの図書館ページで連載されている「教えて司書さん」というコーナーを知っていますか？皆さんから寄せられた、さまざまな疑問・質問にお答えするコーナーです。
今回は、「教えて司書さん番外編」をお送りします。



Q.「わびさび」ってどういう意味なの？
わかりやすく教えてー。

A. まずは国語辞典をしてみる。

「わびさび」で調べるけれど、「わび」しか出てこない。「さび」で引いてみると、それぞれ別のことばだと分かった。

どちらも俳句や茶道からきたことばのようなので「茶道」と「俳句」の書棚から本を見てみる。外国人に向けて書いた茶道の本にわかりやすく書いてあった。

「わび」とは「簡素だけれど静寂な趣」、「さび」とは「年月を経て古色を帯びた趣」を表すことばとのこと。

◇調べた本

『新明解国語辞典』 山田忠雄ほか／編 三省堂 813.1/3

『茶の湯ってなに？』 谷晃／著 淡交社 791/4

表紙イラストへのご応募ありがとうございます！

応募してくれたみなさんのペンネームを紹介します。

かっちゃんさん、こもりさん、なつきんさん、バケツ汲み男さん、ひんやりさん、マジックさん、もふしゃーさん、ゆきみだいふくさん、KURUMU さん、UNKNOWN さん(50音・アルファベット順)

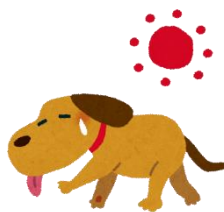
次回イラストテーマは「音」です。ご応募お待ちしております！

… 特集 ひんやり …

毎日暑くて嫌になっちゃう！

そんなあなたにオススメ♪今回のみどりの翼は
「ひんやり」がテーマになっています。

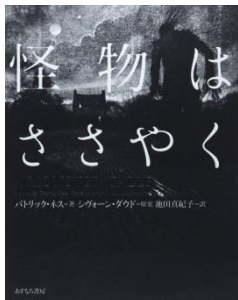
節電！節電！と耳にタコができればはじめた今日この
頃、本を読んでひんやりしてみませんか？
様々な「ひんやり」本が、あなたを待っています…。



怪物は夜になるとやってくる

「怪物はささやく」

バトリック・ネス // 著 あすなろ書房 2011年 933.7/ネス ティーンズ'



お母さんと2人で暮らしているコナーのもとに、ある夜大きなイチイの木の間を歩いた怪物が現れた。怪物は3つの物語を聞かせるかわりに、4つ目の物語としてコナー自身の真実を語れという。真夜中になると現れる怪物の目的は何なのか？

モノクロの挿絵が、キレイなんだけれどちょっと怖い。そわーっとする1冊です。

この人形、人間の骨でできているの…。

「最後のゲーム」

ホリー・ブラック // 作 ほるぷ出版 2016年 933/ブラ/カネ 一般



ザックとポピーとアリスは人形で遊ぶ『ゲーム』に夢中になっていた。ある日、ザックの父親が人形を捨てたことで、3人のゲームは終わりを迎えるはずだった。ポピーの夢の中に、あの人形が出てくるまでは…。その人形は、殺された女の子の骨で出来ており、お墓に埋葬してほしいとポピーに訴える。

3人は彼女のお墓を探す『最後のゲーム』をはじめた…。

南極大陸 ひんやりところではない…

「シャクルトンの大漂流」

ウィリアム・グリル // 作 千葉茂樹 // 訳 岩波書店 2016年 E/ク' 児童



1914年8月、アーネスト・シャクルトンは27人の隊員とともに南極大陸横断を目指し出発した。極寒の南極に耐えるよう、準備を重ねたシャクルトンたちだったが、彼らを乗せた船エンデュアランス号はあえなく沈没してしまう。取り残された隊員たちは、想像を絶する困難に、不屈の精神で立ち向かう。実話を元にしたお話。美しい挿絵にも注目！

行ってみたい！がいっぱい

「世界でいちばん美しい洞窟、魅惑の石窟」

MdN編集部 // 編 エムディエヌコーポレーション 2015年 290.87/セ 一般



みなさんは洞窟に行ったことがありますか？私は一度だけ、国内のとある鍾乳洞に行ったことがあるのですが、涼しいを通り越して寒いこと！夏は洞窟に行くしかないなと実感しました。

この本に紹介されている洞窟は、どれも素晴らしく美しく、死ぬまでに一度は訪れてみたいと思わせる場所ばかりです♪

怖さのバリエーションが想像以上

「英語でゾクゾクするちょっと怖い話」

ちょっと怖い話製作委員会 // 編 アルク 2014年 837.7/エ ティーンズ'



「怖い話」って聞くと、幽霊のたぐいを想像しますが、必ずしもそうでないのがこの本の怖いところ。

「あ～コレぜったい幽霊だ、呪いだ」って身がまえていると全く違う方向から恐怖がきて、不意打ちにゾクゾクしますよ。18編収録されているので1話が短く、うっかり先に結末が目に入ってしまうそうですが、英語なのでパッと見てもネタバレにならないという便利さ（泣）

地球の表面積の 7割 が海なんだって!?

「海底大冒険！」

池原研 // 監修 実業之日本社 2017年 452/カ ティーンズ'



夏休みといったらやっぱり海水浴！他にも釣りやサーフィンなど色々楽しめるけれど、海の中ってどんな感じになっているのかな？

太陽の光も届かないエベレストよりも深い超ひんやりな海の底マリアナ海溝や、そこで生きるために自分の体さえも変えてしまった生物たちなど海の底には不思議がいっぱい隠されています。

かわいい金魚になつきたい

「どんぶり金魚の楽しみ方 世界でいちばん身近な金魚の飼育法」

岡本信明 川田洋之助 // 著 池田書店 2014年 666.9/オ 一般



こちらを見上げるつぶらな瞳…。かつ、かわええっ。どんぶりに小さな金魚。水槽で飼うときによく見る、水草も空気をおくるぶくぶく（エアレーション）もいりません。水が汚れる前に毎日水を替えるだけ。注意点は他にもあるけど、これならできるかも…！と思えそう。金魚すくいで運命の金魚に出会ってしまった方、金魚になつきたい方はお試しあれ。

著者ロージングは、極寒の北極圏を“楽園”と呼ぶ。

「ホッキョクグマの親子」

ノアバート・ロージング // 著 二見書房 2010年 489.57/ロ 一般

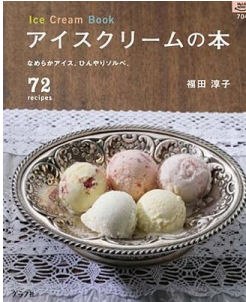


春、内陸へ数十キロ入った巣穴から、ホッキョクグマの赤ちゃんが顔を出す。ほどなくして親子は海を目指しますが、甘え盛り、遊び盛り、食べ盛りの白いふわふわを引率するお母さん、大変そうです。夏が来ると、親子の周りではいろんな生き物が顔をだして華やぎます。写真が素晴らしいのですが、語りも良く、夏の癒し系読み物としておすすめです。

徹底的に甘やかされたいの…♡

「アイスクリームの本」

福田淳子 // 著 グラフ社 2008 年 596.65/7 一般



暑がりの私にとって、アイスは夏の癒しです（あ、夏だけじゃなくて年中食べてるわ、あはははは）。

最近はコンビニやスーパーでも、たくさんの種類のアイスが置いてあって目移りしちゃいます。でも、たまには手作りのアイスもいいかも…。好きな素材をぜいたくに使えるし、冷凍庫に入れて固まるのを待つ時間も、特別な隠し味になると思うのです。

氷をつくるのって大変なんだなぁ・・・。

「かき氷 天然氷をつくる」

岩崎書店 2015 年 588/イ 児童



天然氷を使ったかき氷が食べられるお店、私も大好きでよく行きます。でも、天然氷がどんな風につくられるかは知らなかったなので、勉強になりました。氷づくり専用の池に入った落ち葉を、毎日何度も取り除く作業なんて気が遠くなりそうで…。

氷屋さんの地道な努力と苦労のおかげで、今年もおいしいかき氷が食べられる。ありがたい。

☆「ひんやり」なDVD

DVD「皇帝ペンギン」 2005 年 C42/コ 中央

南極で暮らす皇帝ペンギンの生活を追ったドキュメンタリー。かわいいペンギンたちの過酷な生活が明らかに！続編の「皇帝ペンギン ただいま」が8月25日より公開予定♪

DVD「チャイルド・ブレイ」 2001 年 C42/チ 中央

君たちはチャッキーを知っているだろうか。殺人鬼の魂がのりうつったお人形。想像するだけで怖いですね。あなたのお部屋にある人形は動いてないですか…？

★★DVDは人気の資料です。貸出中の場合は、予約をしてね！



📖他にもこんな本あります♪📖

○『世界幻妖草子』

ミュリエル・チュルヒャー // 文 評論社 2018 年 388/チ ティーンズ*

○『南極のコレクション』

武田剛 // 著 フレーベル館 2006 年 402/タ 児童

○『美しい鉱物』

松原聰 // 監修 学研教育出版 2013 年 459/ウ ティーンズ*

○『クーラーいらずの涼しい生活99の技』

石渡希和子 // イラスト・文 コモンズ 2011 年 590/イ 一般

○『かがみのなか』

恩田陸 // 作 岩崎書店 2014 年 726.6/カ 一般

○『夏と花火と私の死体』

乙一 // 著 集英社 2000 年 913.6/オツ ティーンズ*

○『ゴーストハント』

小野不由美 // 著 メディアファクトリー 2010 年 913.6/オノ ティーンズ*

○『5分で読める！怖いはなし』

『このミステリーがすごい！』編集部 // 編 宝島社 2014 年 913.68/ゴフ ティーンズ*

○『ひんやりと、甘味』

阿川佐和子ほか // 著 河出書房新社 2015 年 914.68/ヒン 一般

○『怖い羊たちの祝宴』

米澤穂信 // 著 新潮社 2011 年 913.6/ヨネ 一般

予告：次号の特集は「 昔 」です。

お楽しみに♪

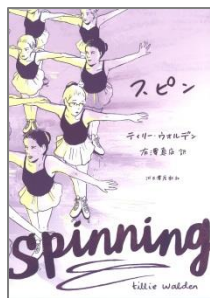


☆新着図書・この本読んで！☆

現役中より引退してから読むのがおすすめです。

「スピン」

ティリー・ウォルデン // 著 河出書房新社 2018年 726.1/ウ ティーンズ'



元フィギュアスケーターの著者が、自らの経験を描いたグラフィックノベル。一般的な、いわゆる普通の漫画より淡々と描かれているのはグラフィックノベルの特徴か、それとも実話だからかな。朝練・午後練、テスト、コーチ、友達、家族、性、大会…部活時代これらに感じた、ゆるやかな居心地の悪さがじわじわと甦りました。程度は違えどみんな感じてたって思いたいけれど、どう？

ぐにゃぐにゃのねんどみたいに自由なアイデアを

「コップってなんだっけ？」

佐藤オオキ // 著 ダイヤモンド社 2018年 E/サ ティーンズ'



目の前には何の変哲もないコップ。さて、カフェオレをつくって飲もうと思ったら、スプーンがなくて混ぜられない。すると、コップの底がコマみたいにとんがって…これで混ぜられるかな？

デザインオフィス nendo 代表の佐藤オオキによる、ちょっとした不便の新しい解決策を見つける「デザイン目線」を学べる絵本。さあ、あなたならどんなコップを想像する？

一人の天才を中心に、仲間たちの想いが交錯する。

「青の誓約 市条高校サッカー部」

綾崎隼 // 著 KADOKAWA 2018年 913.6/アヤ ティーンズ'



高校を中退し海外でプロサッカー選手になり、2020年の東京オリンピックで日本代表として活躍。その後イングランドのプレミアリーグへ…ってスーパースターですやん。幼馴染のマネージャーがそんな彼に片思い、でも彼は他の女性に片思いを…あああ切なすぎる…。元チームメイトも憧れや僻みなどの様々な感情が渦巻いて、心理描写がとても丁寧だなと思いました。

